

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年10月22日

さいたま地方裁判所川越支部

裁判所書記官 井 口 幸 一

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年11月 6日から 令和 7年11月13日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年11月20日 午前10時00分 場 所 さいたま地方裁判所川越支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年12月 4日 午前10時00分 場 所 さいたま地方裁判所川越支部
特別売却 実施期間	令和 7年11月25日 午前10時00分から 令和 7年11月28日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、物件所在地を管轄する農業委員会の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年10月22日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 川越市大字南田島字北田 854 番地 1

建物の名称 ライオンズマンション川越南古谷

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 大字南田島 854 番 1 の 508

建物の名称 508 号

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 49.75 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 川越市大字南田島字北田 854 番 1

地 目 宅地

地 積 1668.28 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 31 万 5835 分の 5292



物 件 明 細 書

令和 7年 9月 5日

さいたま地方裁判所川越支部

裁判所書記官 井 口 幸 一

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。（このほか、B I Tのお知らせメニューにも掲載されています。）



11

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 川越市大字南田島字北田 854番地1

建物の名称 ライオンズマンション川越南古谷

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 大字南田島 854番1の508

建物の名称 508号

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 5階部分 49.75平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 川越市大字南田島字北田854番1

地 目 宅地

地 積 1668.28平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 31万5835分の5292



令和7年(ヌ)第24号
令和7年6月11日受理
令和7年7月31日提出

現況調査報告書

さいたま地方裁判所川越支部

執行官 岡 田 文 男

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 川越市大字南田島字北田 854番地1

建物の名称 ライオンズマンション川越南古谷

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 大字南田島 854番1の508

建物の名称 508号

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 5階部分 49.75平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 川越市大字南田島字北田854番1

地 目 宅地

地 積 1668.28平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 31万5835分の5292



(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■債務者	1 本件建物は私が住居として使用している。 2 ペットを飼っているか否かの質問については回答しません。
■管理会社担当者	滞納の始期については、令和5年12月分からです。 以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

執行官の意見

- 目的物件の占有関係については、現況及び関係人の陳述から本報告書記載のとおり認めた。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年6月17日 (火) 15:00-15:15 15:35-16:15	目的物件所在地	目的物件特定, 債務者と面談, 管理会社確認
7年7月30日 (水) 9:50-10:00	目的物件所在地	債務者立ち会いの上調査, 写真撮影, 評価人同行
7年7月30日 (水) 16:05-16:15	さいたま地方法務局川 越支局	接道及び規約設定共用部分について調査
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日

目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日

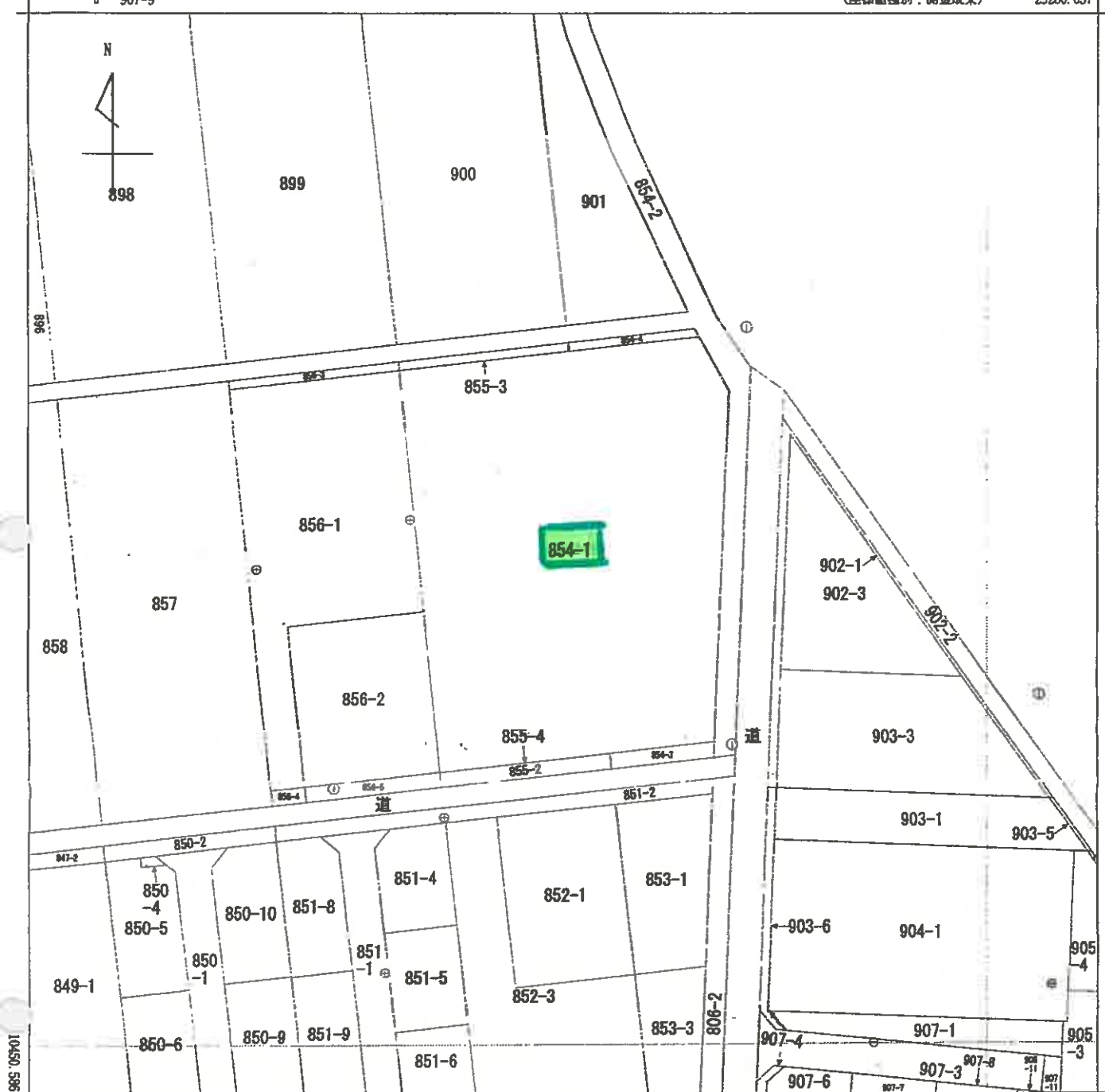
目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日

休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(toubokuntaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出

大字南田島

請求 部分	所 在	川越市大字南田島字北田				地 番	854番1			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	甲三	座標系 番号又 は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作 成 年月日	平成29年11月				備 付 年月日 (原図)	平成31年3月5日		補 記 事 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

A3判をA4判に縮小

さいたま地方法務局川越支局

登記官

(6 枚目)

(1/1)

2012902

41.10.27

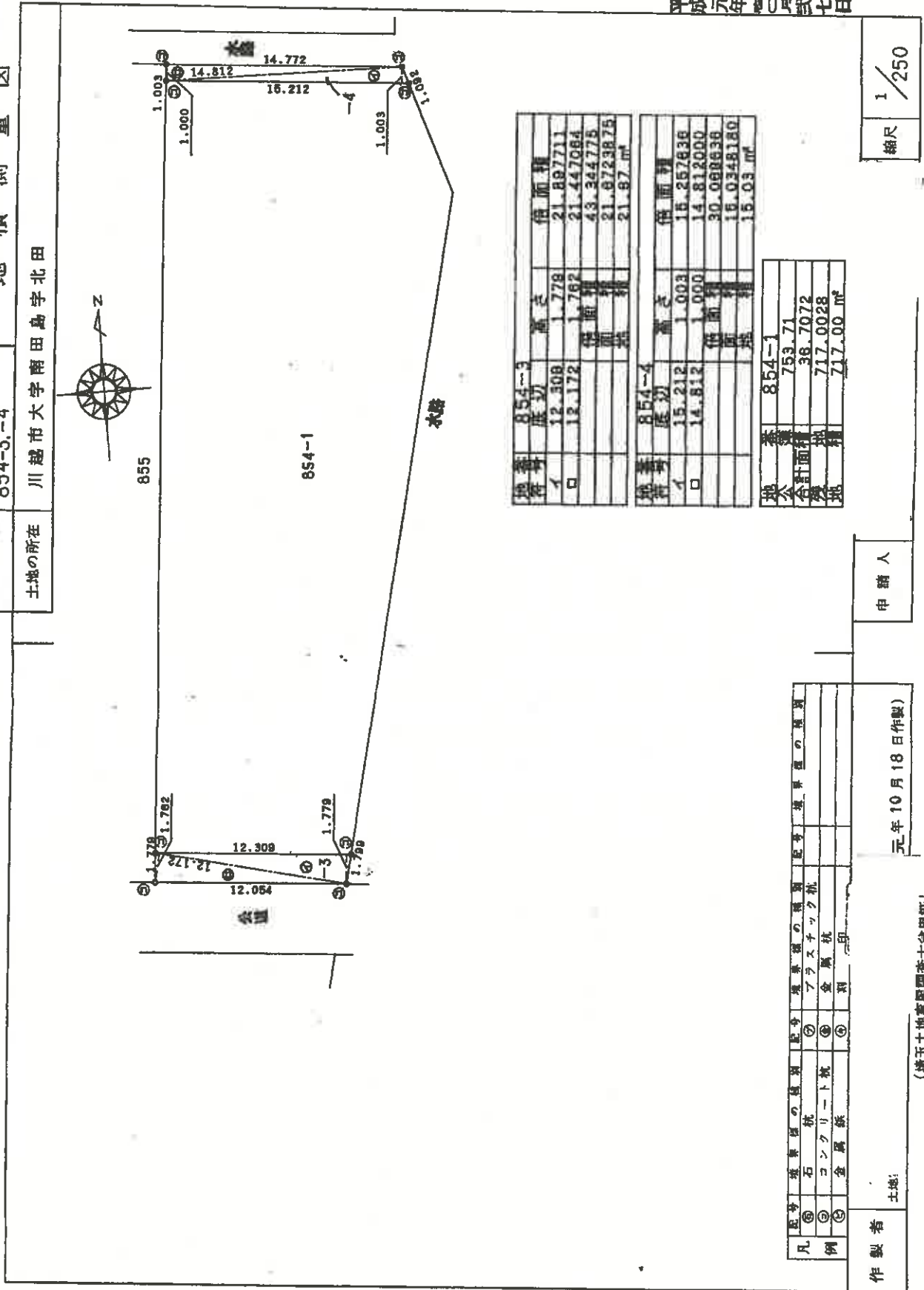
地積測量図

地番

854-1
854-3-4

土地の所在

川越市大字南田島字北田



平成元年十月廿七日

地番	854-3	高さ	積面積
イ	12.308	1.778	21.89711
ロ	12.172	1.782	21.447084
		積面積	43.344775
		積面積	21.6723875
		積面積	21.87 m ²

地番	854-4	高さ	積面積
イ	15.212	1.003	15.257836
ロ	14.812	1.000	14.812000
		積面積	30.069836
		積面積	15.0348180
		積面積	15.03 m ²

地番	854-1	高さ	積面積
イ	753.71		38.7072
ロ			717.0028
			717.00 m ²

凡例	地積測量図の積算	地積測量図の積算	地積測量図の積算
①	石	コンクリート杭	金属杭
②	金属杭	金属杭	金属杭
③	金属杭	金属杭	金属杭
④	金属杭	金属杭	金属杭
⑤	金属杭	金属杭	金属杭

申請人

元年10月18日作製

作製者
土地

(埼玉土地家屋調査士会印)

縮尺 1/250

A3判をA4判に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月8日

さいたま地方建設局川越支局

登記官

(7 枚目)

2012904

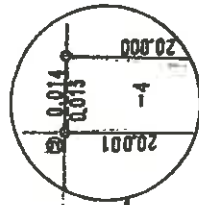
新854-1,855-4

H2.4.16

地積測量図

地番 855-4-1

土地の所在 川越市大字南田島字北田



拡大図 1:1



854-1

855-1

856

地番	855-4	高さ	倍面積
1	20.001	0.013	0.260013
			0.260013
			0.1300065
			0.13

地番	855-1	高さ	倍面積
1	842.35	0.1300	842.2200
			842.22

凡例	記号	境界線の種類	配分	境界線の種類	配分	境界線の種類	配分
①	石	境界線	⑦	プラスチック杭			
②	コンクリート杭		⑧	金属杭			
③	金属杭		⑨	銅印			

申請人

昭和 2年 3月 15 日作製

土地家屋調査士

(埼玉土地家屋調査士会)

縮尺 1/250

A3判をA4判に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した図面である。
令和 7年 4月 10日 さいたま地方広域局川越支局

登記官

2507321

各階平面図

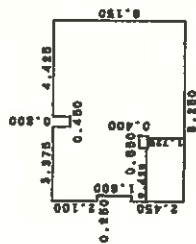
家屋番号
南田島854番
1の508

建物図面

平成3.12.14

建物の所在
川越市大字南田島字北田854番地1

建物の存する部分
5 階
建物番号 508号



求積表

0.250 x 2.100	=	0.5250
0.250 x 2.450	=	0.6125
3.125 x 0.800	=	2.5000
8.000 x 5.350	=	42.8000
4.425 x 0.800	=	3.5400
0.550 x 0.400	=	-0.2200
計		48.7575

床面積 48.75㎡

(写真位置 〇)

単位はメートル

作製者
土地調査士
家屋

縮尺
1/250
年 11 月 23 日 作成

申請人

縮尺
1/500

(東京土地家屋調査士会用紙)

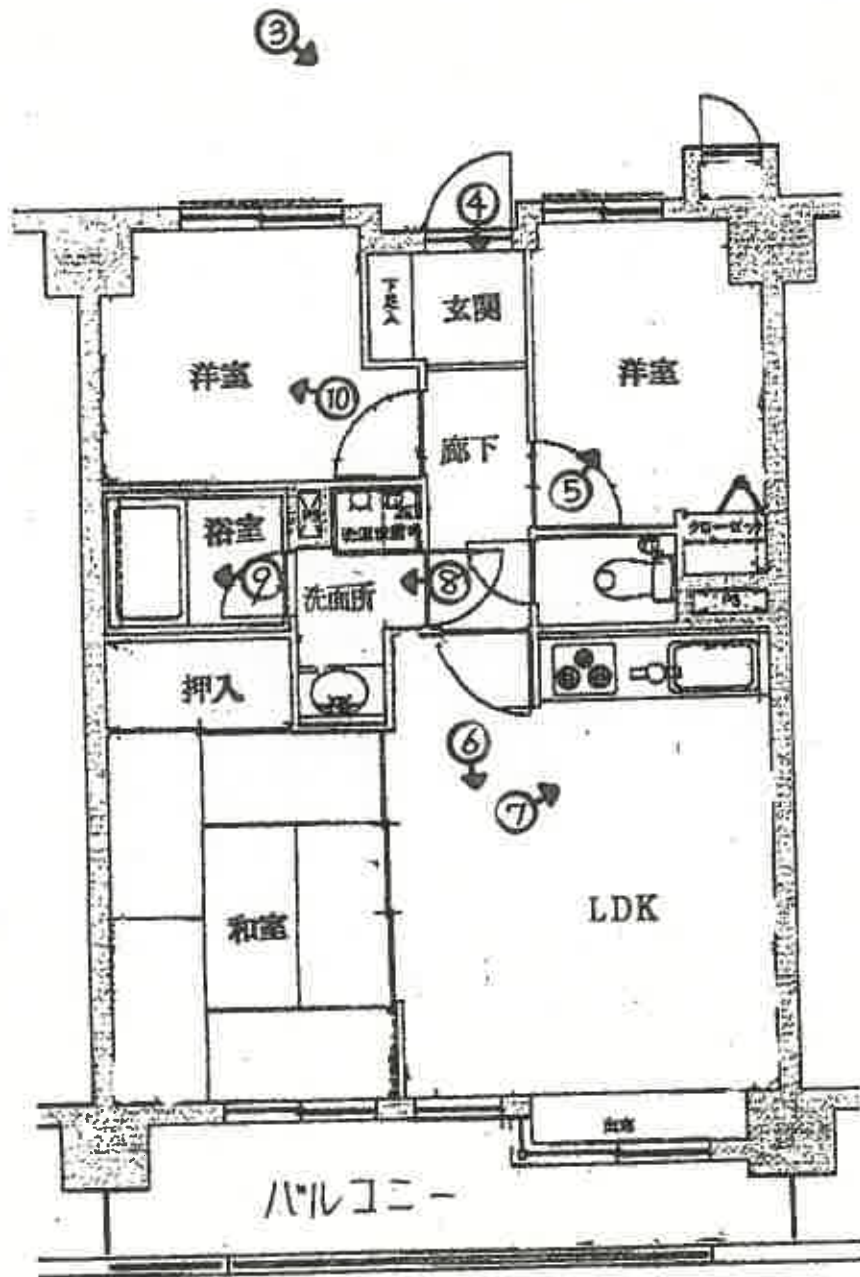
A3判をA4判に縮小

これは図面に附載されている内容を説明した面である。
令和7年3月24日
さいたま地方裁判所川越支部

登記簿

建物見取図

(写真位置○→)





①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩

令和 7 年 (又) 第 0 2 4 号
令和 7 年 7 月 30 日 現地調査
令和 7 年 8 月 1 日 評 価

さいたま地方裁判所 川越支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

蛭 原 康 善®

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 川越市大字南田島字北田 854番地1

建物の名称 ライオンズマンション川越南古谷

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 大字南田島 854番1の508

建物の名称 508号

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 5階部分 49.75平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 川越市大字南田島字北田854番1

地 目 宅地

地 積 1668.28平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 31万5835分の5292



第1 評 価 額

物件1	金 3,510,000 円
-----	---------------

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目 的 物 件

物件 番号	所 在 等	登 記	現 況
1	(一棟の建物の表示) 所 在 建 物 の 名 称 (専有部分の建物の表示) 家 屋 番 号 建 物 の 名 称 種 類 構 造 床 面 積 (敷地権の目的である土地の表示) 土 地 の 符 号 所 在 及 び 地 番 地 目 地 積 (敷地権の表示) 土 地 の 符 号 敷 地 権 の 種 類 敷 地 権 の 割 合	別紙物件目録記載のとおり	
番号	特 記 事 項		
	なし		

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位 置 ・ 交 通	J R川越線 南古谷駅 北西 約1,400m（道路距離）の地点に位置する。				
付 近 の 状 況	農地の中に戸建とマンションが混在する住宅地域				
主 な 公 法 上 の 規 制 等 〔道路の幅員等の 個別的な規制を 考 慮 し な い 一 般 的 な 規 制〕	都 市 計 画 区 分	市街化区域			
	用 途 地 域	準工業地域			
	建 蔽 率	60%			
	容 積 率	200%			
	防 火 規 制	なし			
	そ の 他 の 規 制	なし			
画 地 条 件 等 (規模、形状等)	地 積 形 状 地 勢 そ の 他	1,668.28 m ² （符号1） 台形 敷地内平坦 なし			
接 面 道 路	方位	幅員	種別	接面	建築基準法
	東	約7.5m	市道	等高	42条1項1号
			5052号線		
	南	約6m	市道	等高	42条1項1号
5054号線					
土地の利用状況	本件マンションの敷地				
供 給 処 理 施 設	水 道	有			
	ガ ス	なし			
	下 水	有			
	敷地内までの引込がある場合を「有」、そうでない場合を「なし」としている。				
特 記 事 項	a. 川越市の道路後退行政指導地区に指定されている。 b. 北側は水路敷。 c. 浸水想定3～5m未満。				

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マ ン シ ョ ン 名	ライオンズマンション川越南古谷	
建 物 の 用 途	居宅 (総戸数56戸)	
建築時期及び 経済的残存耐用年数等	建築年月日 (登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成3年11月11日 新築 約 34年 約 16年
構 造	鉄筋コンクリート造 ルーフィング葺7階建	
仕 様	屋 根 外 壁 そ の 他	アスファルトシングル葺 タイル貼 なし
設 備	エレベーター 駐 車 場	有 有
建 物 の 品 等	使用資材 施工程度	普通 普通
管 理 の 形 態 等	管 理 組 合 管 理 方 式 管 理 会 社 管 理 形 態	ライオンズマンション川越南古谷管理組合 委託管理 (株)大京アステージ 巡回
管 理 の 状 況	普通	
特 記 事 項	a. オートロック玄関	

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造		
位 置	階層	5 階	
	方位	東	
床 面 積	登記とほぼ同じ		
間 取 り	3 L D K	バルコニー ： 有	
仕 様	天 井 床 内 壁 設 備 そ の 他	ビニールクロス貼 カーペット、クッションフロア、畳等 ビニールクロス貼り等 電気、水道等 アスベストの存否は不明。	
保守管理の状態		劣る	
管 理 費 等	管 理 費	月額	14,290円
	修 繕 積 立 金	月額	11,110円
	バ イ ク 駐 車 代	月額	1,000円
	合 計	月額	26,400円
	滞 納 額	492,600円 令和7年6月19日現在	
	その他の費用等は執行官の現況調査報告書記載のとおり。		
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	現況調査報告書のとおり。		
特 記 事 項	a. 経年以上の摩耗と汚損がある。 b. 室内の汚れが著しい。 c. オール電化仕様。		

第5 評価額算出の過程

本件においては積算価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ評価額を後記のとおり決定した。

I 積算価格

1 基礎となる価格

① 建物価格

目的建物の再調達原価を建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価 (円/㎡)	専有面積 (㎡)	現価率	建物価格 (円)
ア	イ	ウ	ア×イ×ウ
330,000	49.75	0.224	3,680,000

※ 計算表における計算結果である総額 (円) については原則として万円未満を四捨五入とし、総額が万円未満の場合は千円未満を四捨五入とする (以下同じ)。

専有面積 : 登記面積

現価率

経過年数 34年 経済的残存耐用年数 16年

観察減価率 (中古建物の市場性等も考慮) 30%

・ 現価率 = $\frac{\text{経済的残存耐用年数}}{\text{経過年数} + \text{経済的残存耐用年数}} = \frac{16}{34 + 16} = 0.224$

$\times (1 - 0.30) = 0.224$

② 敷地権価格

敷地の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

符号	標準画地価格 (円/㎡)	個別格差	地積 (㎡)	建付減価	敷地権割合	敷地権価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	ア×イ×ウ×エ×オ
1	116,000	0.955	1,668.28	1.0 - 0	$\frac{5,292}{315,835}$	3,100,000
—	—	—	—	—	—	—
合 計						3,100,000

更地価格

公示地 川越-3

公示価格等 $116,000 \text{ 円/㎡} \times \frac{\text{時点修正 } 100.6}{100} \times \frac{\text{標準化補正 } 100}{103.0} \times \frac{\text{地域格差 } 100}{98.0} \div \text{標準画地価格} = 116,000 \text{ 円/㎡}$

時 点 修 正	公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率	
標 準 化 補 正	画地条件等を考慮	
地 域 格 差	街路・接近・環境・行政条件等を比較	
個 別 格 差	規模、道路方位、角地	
建 付 減 価	建物と敷地との適応の状態等を考慮	0%
敷 地 権 割 合	登記上の敷地権割合	

2 積算価格の査定

建物価格に敷地権価格を加算して積算価格を次のとおり求めた。

建物価格 (円)	敷地権価格 (円)	価格補正	個別格差	積算価格 (円)
ア	イ	ウ	エ	(ア+イ)×ウ×エ
3,680,000	3,100,000	1.0	0.876	5,940,000

価格補正 : なし 100.0%

個別格差 : 階層別効用比率 103.0%

位置別効用比率 100.0%

補修費用 85.0%

相乗積 87.6%

II 収益価格（DCF法による）

目的物件は賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより、収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow法）による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、更に競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるもので、必ずしも現行の賃貸条件に付合する内容が実現するものではない。

DCF法の価格査定表

3年間の有効純収益 現価の合計	正味復帰価格の現価					DCF法による価格
	4年目期末 有効純収益	最終還 元利回 り	3年目期末 復帰価格 ※1 $\text{イ} \div \text{ウ} \times (1 - 0.03)$	複利 現価率 ※2 (5.8%)	正味復帰 価格現価 $\text{エ} \times \text{オ}$	
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
98,315円 (1.8%)	386,306円	5.8%	6,460,635円 ≒ 6,460,000円	0.8444	5,454,824円 (98.2%)	5,553,139円 ≒ 5,550,000円 (100%)

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の 3% と査定した。

※2 複利現価率の計算式

$$\frac{1}{(1 + 5.8\%)^3} \approx 0.8444$$

ア 目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の正味純収益を複利現価率で現在価値に割り戻した額の合計である。

イ 保有期間終了後（4年目）の正味純収益である。

ウ 4年目の正味純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに目的物件の個別リスク等を考慮して査定した。

エ 4年目の正味純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から目的物件の売却に伴う仲介手数料相当額等を控除した価格である。

オ 一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ 保有期間終了後に得られる正味復帰価格の現在価値である。

Ⅲ 評価額の判定

1 試算価格の調整

両試算価格には開差が生じたが元本と果実たる賃料の相関関係等を考量すると、この程度の開差はやむを得ない。よって、本件評価では周辺の売買事例及び売り希望事例等を参酌のうえ、積算価格を中心に収益価格を勘案して調整後価格を下記のとおり査定し、競売市場を前提とした評価額を以下のとおり求めた。

	占有減価修正前の 試算価格（円）	占有減価修正	試算価格（円）
	ア	イ	ア×イ
積 算 価 格	5,940,000	1.0 — 0.0	5,940,000
収 益 価 格	—————		5,550,000
調整後の価格	—————		5,900,000

占有減価修正 ： ない

2 評価額の判定

調整後の価格に市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並びにその他の控除減価（敷金等）を考慮して評価額を求めた。

調整後の価格（円）	市場性修正	競売市場修正	滞納管理費等 相当額の減価	その他の控除減価 （敷金等）	評価額（円）
ア	イ	ウ	エ	オ	ア×イ×ウ×エ×オ
5,900,000	1.0	0.70	0.85	0	3,510,000

イ 市場性修正 ： なし

ウ 競売市場修正 ： 第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮

エ 滞納管理費等相当額の減価 ： 管理費等の滞納及び通常の売却までの期間を考慮

オ その他の控除減価（敷金等） ： なし

第6 参考価格資料

地価公示価格 川越－3
所在 : 大字南田島字北田712番11
価格 : 116,000 円/㎡
位置 : JR川越線 南古谷駅 1,300m (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地積 : 100㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接面道路 : 西 4.2m 道路
用途指定等 : 準工業地域 (建蔽率 60%、容積率 200%)
地域の概要 : 小規模一般住宅を中心とする住宅地域

第7 付属資料の表示

- 1 位置図
- 2 付近図 (正本のみ)
- 3 公図写
- 4 建物図面写
- 5 建物間取図
- 6 地積測量図
- 7 現況写真 (正本のみ)

以 上



7-ヌ-024位置図
昭文社SUPER MAPPLE DIJITAL VER.26

905-2
907-6

(左標置種別：測量成果)

-29280.037

1024.596

N

898

899

900

901

855-3

856-1

854-1

857

858

856-2

855-4

902-1

902-3

902-2

902-4

902-5

902-6

902-7

902-8

902-9

902-10

902-11

902-12

902-13

902-14

902-15

902-16

902-17

902-18

902-19

902-20

902-21

902-22

902-23

902-24

902-25

902-26

902-27

902-28

902-29

902-30

902-31

902-32

902-33

902-34

902-35

902-36

902-37

902-38

902-39

902-40

902-41

902-42

902-43

902-44

902-45

902-46

902-47

902-48

902-49

902-50

902-51

902-52

902-53

902-54

902-55

902-56

902-57

902-58

902-59

902-60

902-61

902-62

902-63

902-64

902-65

902-66

902-67

902-68

902-69

902-70

902-71

902-72

902-73

902-74

902-75

902-76

902-77

902-78

902-79

902-80

902-81

902-82

902-83

902-84

902-85

902-86

902-87

902-88

902-89

902-90

902-91

902-92

902-93

902-94

902-95

902-96

902-97

902-98

902-99

902-100

902-101

902-102

902-103

902-104

902-105

902-106

902-107

902-108

902-109

902-110

902-111

902-112

902-113

902-114

902-115

902-116

902-117

902-118

902-119

902-120

902-121

902-122

902-123

902-124

902-125

902-126

902-127

902-128

902-129

902-130

902-131

902-132

902-133

902-134

902-135

902-136

902-137

902-138

902-139

902-140

902-141

902-142

902-143

902-144

902-145

902-146

902-147

902-148

902-149

902-150

902-151

902-152

902-153

902-154

902-155

902-156

902-157

902-158

902-159

902-160

902-161

902-162

902-163

902-164

902-165

902-166

902-167

902-168

902-169

902-170

902-171

902-172

902-173

902-174

902-175

902-176

902-177

902-178

902-179

902-180

902-181

902-182

902-183

902-184

902-185

902-186

902-187

902-188

902-189

902-190

902-191

902-192

902-193

902-194

902-195

902-196

902-197

902-198

902-199

902-200

902-201

902-202

902-203

902-204

902-205

902-206

902-207

902-208

902-209

902-210

902-211

902-212

902-213

902-214

902-215

902-216

902-217

902-218

902-219

902-220

902-221

902-222

902-223

902-224

902-225

902-226

902-227

902-228

902-229

902-230

902-231

902-232

902-233

902-234

902-235

902-236

902-237

902-238

902-239

902-240

902-241

902-242

902-243

902-244

902-245

902-246

902-247

902-248

902-249

902-250

902-251

902-252

902-253

902-254

902-255

902-256

902-257

902-258

902-259

902-260

902-261

902-262

902-263

902-264

902-265

902-266

902-267

902-268

902-269</

登記年月日：平成3年12月11日

2507321

各階平面図

平成 3.12.11

建物図面

登記番号	南田島854番 1.03.30.0
建物所在	川崎市大子南田島字北田854番地1

建物の存する部分
建築物番号 8008号



求積表

0.250 x 2.100 =	0.5250
0.250 x 2.450 =	0.6125
3.125 x 0.800 =	2.5000
8.000 x 5.350 =	42.8000
4.425 x 0.800 =	3.5400
0.550 x 0.400 =	-0.2200
計	49.7575

平面積 49.75m²



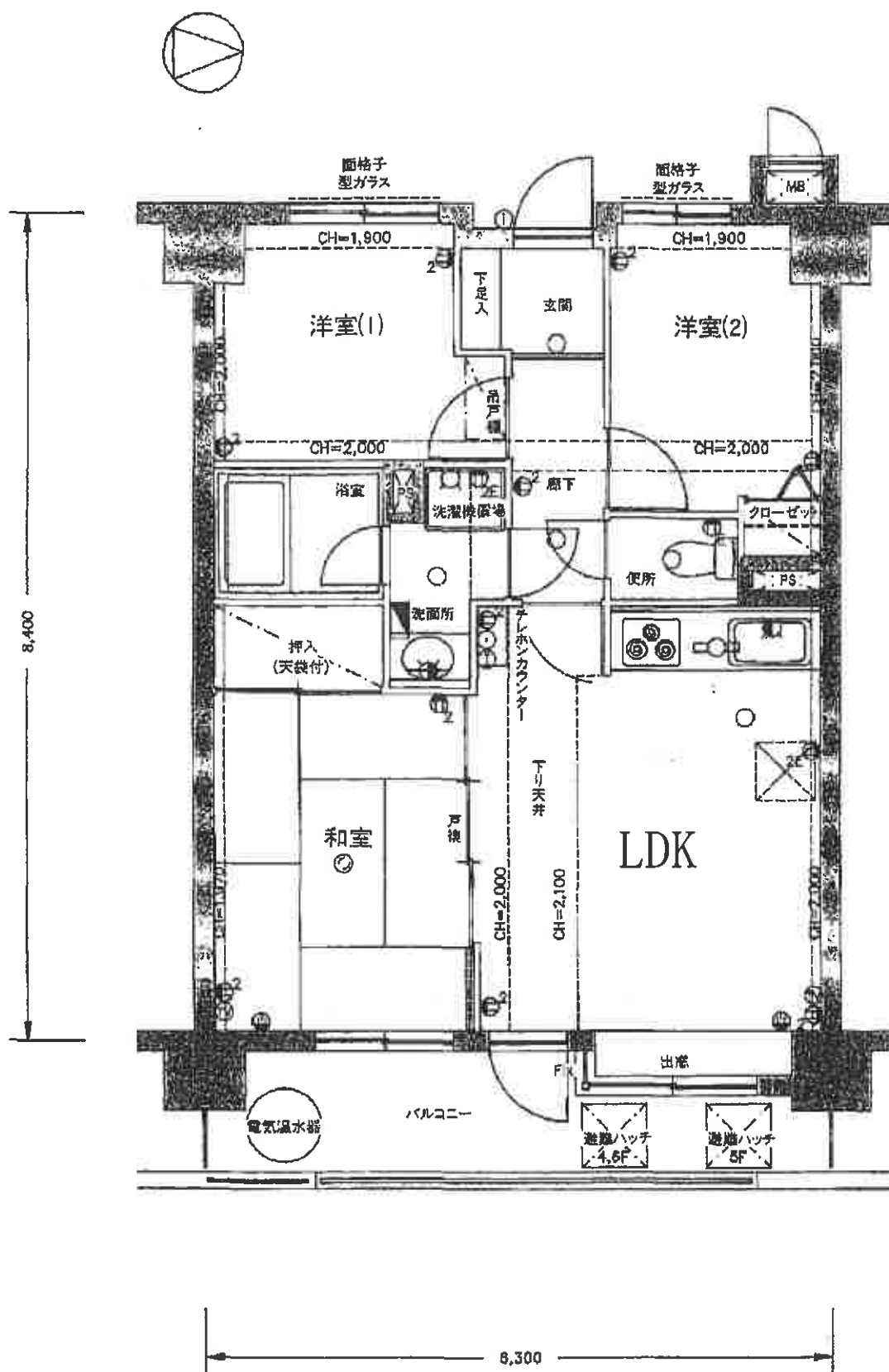
単位はメートル

申請者	川崎建設株式会社	申請者	株式会社 代筆野村	縮尺	1/500
-----	----------	-----	--------------	----	-------

(東京土地家屋調査士会所属)

これは図面に記載されたもので、登記簿上の図面とは異なる場合があります。
令和7年3月24日 川崎建設株式会社 代表取締役 野村 浩二

A3→A4縮小



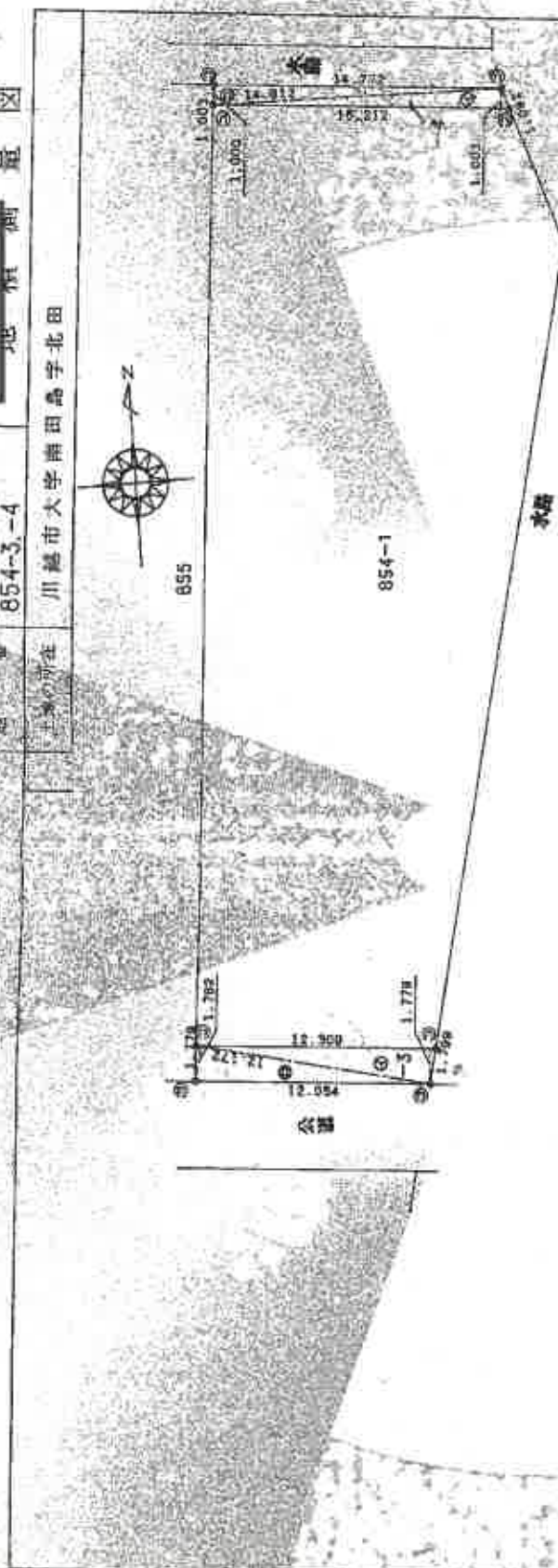
2012902

重量	854-3-4
数量	1

田北字島田座大字市越川

地址：杭州

11.10.27



地番 地番	854-3	底辺	高さ	倍面積
イ	12.308	1.779	21.89761	
ロ	12.172	1.762	21.47084	
			43.34775	
			21.823878	
			21.87	

地帯	854-4	高	延	面積
イ	15.212	1.003	15.237639	
ロ	14.812	1.000	14.812000	
			30.069638	
		面積	15.0348180	
		延	15.0	m ²

地	番	854-1
合	號	753.71
廣	計面積	39.7072
生	地	717.0028

[illegible]

定價 二角五分 (1951年10月18日作廢)

中 國 人

1/250	1/250
-------	-------

A3→A4縮小